

地球惑星科学委員会  
地球惑星科学人材育成分科会・地学・地理学初等中等教育検討小委員  
会（第24期・第4回）議事録

議事次第

日時：令和1年9月18日（水）15：00～18：00

会場：日本学術会議6階6A-（1）会議室

【出席】（敬称略）西，北里，久保，井田，市川，宇根，川辺，高木，畠山，宮嶋

【欠席】（敬称略）小口，大路，久田，小林

**議題等**

**1. 提言の構成と役割分担の確認**

地理分野の井田委員を追加招集した。

前回議事録及び資料3に示す提言の構成と役割分担を確認した。

- 「災害」、「環境」、「資源」に関わる事物・現象についてマイクロ・マクロな視点、時間的・空間的な視点などを用いて多面的に考究することができる人材の育成の重要性を社会に向けて発信する。
- 「災害」、「環境」、「資源」に関わる事物・現象は理科の地学分野と地理歴史科の地理分野で扱われるが、ここでは自然科学的な素養の育成を目指す。その際、地理分野が進めているGISや地図の活用にも触れることが考えられる。
- 初等中等教育の現状と課題の整理し、学校での教育（新学習指導要領への対応）及び地域での教育（ジオパークや博物館・科学館を活用した生涯教育を含む）の効果的な実施を促す。

**2. 提言作成状況の確認**

各章の担当者より原案及び関連資料が示され、それらを審議した。

第1章 初等中等教育における地学・地理教育の重要性（北里，市川）

・資料4の原案を検討したところ、第4章とリンクした記述とすることと、地理的な記述が不足していることが指摘された。小口委員、井田委員が地理的内容を追記する。

第2章 地学・地理教育の現状（高木，久田，畠山，宮嶋，宇根，小林）

・資料5の地学分野の原案については、公開済資料のみを使うこととした。地理分野については、資料5のフォーマットにあわせて宇根委員が文書化する。

### 第3章 新しい学習指導要領について（西，川辺，宮嶋，久保，小林）

- ・原案（資料3参照）では地学分野しか扱われていない。地理分野も含めた改訂原案の叩き台を川辺委員が作成し、それを井田委員、久保委員、小林委員らが確認・修正する。
- ・新学習指導要領の理念の実現のに向けた教育現場の課題が説明された（資料6）。
- ・「地理総合」必須化に至った経緯が説明された（資料7）。

### 第4章 社会における地学・地理のリテラシー（小口，大路，北里）

- ・第1章とリンクした記述とする。

### 第5章 提言

- ・1～4章の内容に対応した提言を行う。

## 3. 今後の予定

10月末までに担当者が各章の原案を作成。

11月末までに小委員会として提言の原案を作成。

12月24日の地球惑星委員会、12月25日の人材育成分科会に提言（案）を諮る。

次回は11月を予定。

## 配布資料

資料1 第3回議事録

資料2 地学・地理学初等中等教育検討小委員会名簿

資料3 提言の内容

資料4 第1章素案 Ver2.1（北里委員）

資料5 第2章地学・地理教育の現状

資料6 第3章について教育現場からの視点（小林委員）

資料7 第3章資料（久保委員）

資料8 第4章社会における地学・地理のリテラシー（小口委員）

資料9 H29からH31 公立学校教員採用試験合格者数

資料10 第3章について教育現場からの視点（川辺委員追記）

資料11 学術会議人材育成分科会小委員会資料（宇根委員）

資料12 学術会議資料一教員採用（畠山委員）

※資料3～資料12は非公開資料

以上